

2017

会報 行政とやま



富山県行政書士会



78

目 次

1. 新年のご挨拶			
.....	富山県行政書士会会長	大塚 謙二	1
.....	富山県知事	石井 隆一	3
.....	日本行政書士会連合会会長	遠田 和夫	4
明けましておめでとうございます		本会顧問	6
//		副会長・部長	8
2. 事業実施報告			
○平成28年度総務部事業実施報告	総務部長	大島 満	10
○平成28年度法規部事業実施報告	法規部長	新鞍 隆司	12
○平成28年度経理部事業実施報告	経理部長	澤田 智	14
○平成28年度業務指導部事業実施報告	業務指導部長	奥村 茂範	15
○平成28年度渉外広報部事業実施報告	渉外広報部長	伊井 恵子	17
○平成28年度国際部事業実施報告	国際部副部長	吉田 耕己	19
○申請取次行政書士管理委員会報告	委員長	村田 寛司	20
○平成28年度行政書士試験実施状況	試験場責任者	村田 寛司	21
○平成28年度特定行政書士法定研修考査実施状況	講義責任者	大島 満	22
○「日本行政書士会連合会と中部地方協議会各単位会との連絡会」報告			
	副会長	星野 克己	23
3. 支部だより			
○富山支部	支部長	村田 寛司	24
○中新川支部	支部長	伏黒日出松	25
○下新川支部	支部長	岩場 達夫	26
○高岡支部	支部長	寺井 和弘	27
○射水支部	支部長	青木 哲郎	28
○砺波支部	支部長	西村 潔	29
4. 会員のひろば			
○10年の月日を経て	富山支部	茶谷 昌宏	31
○「クロヨン」(黒四ダム)の講演を聴いて	下新川支部	飯村 芳雄	32
○ひとりごと	砺波支部	松下 淳子	33
○10年目をむかえて	富山支部	本間 孝子	34
5. 新入会員紹介			35
6. 会員の異動			37
7. 事務所訪問	渉外広報部員	飯野 道子	39
8. 県政連だより	富山県行政書士政治連盟会長	長澤 邦男	40
9. コスモス通信	コスモスとやま支部長	澤田 智	42
10. 事務局だより			43
11. お知らせ			
○OSS 対象手続の拡大に係る対応について			45
○行政書士徽章並びに行政書士補助者徽章の取扱いについて			47
○会費の納入について			47
12. 平成29年度定時総会開催日のお知らせ			48
13. メールアドレス登録のお願い			48
14. 年齢早見表			49
15. 原稿募集			50
16. 編集後記			50

新年のごあいさつ

富山県行政書士会

会長 大塚 謙 二



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆さまには平成29年の輝かしい初春を気持ちも新たにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より本会の事業運営に温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、まもなく米大統領に就任するドナルド・トランプ氏。日本経済が同氏の財政刺激に期待をにじませ、同時にわが国の景気刺激策が相まって、想定外の円安が景気に温風を吹かせるのではないかと期待されています。本年からは事業規模28兆円の経済対策の効果が現れ公共投資が成長をけん引すると見られ、2020年の五輪開催も控えインフラ整備向けの鋼材をはじめ様々な需要も堅調に推移しています。本年も民間エコノミストは1%程度の緩やかな成長が続くと見ており、今後、もう一段の成長の底上げには個人消費の増加が欠かせない条件と見られている状況にあります。

こうしたなか本会では、ちょうど1年前、皆さまに行政書士の活動の範囲を広げることを目的にご提案した、第一の「法教育に関する取組みをはじめとする新規事業を積極的に推進していくには本会内に特別の推進機関の設置が求められるとする意見」、第二の「本会は機動的で推進力ある業務執行体制・組織の見直しに着手すべきではないかとする意見」については、理事会で慎重審議の上、平成28年度の事業計画に盛り込むこととされ今年度定時総会において承認されたところであります。

第一については、本会各部の部長を委員とする「新規事業特別委員会」として発足し、直ちに活動を開始いたしました。同委員会では、特定行政

書士の活用を県下各市町村に働きかけましたところ、平成28年9月1日、行政不服審査法の規定により立山町が本会の推薦を受けた特定行政書士1名を「立山町行政不服審査会委員」に任命しました。昨年暮れには、空家等対策の推進に関する特別措置法の規定により魚津市が「魚津市空家等対策審議会委員」に本会の推薦する会員1名を任命しています。また、昨年の富山市議会議員補欠選挙にて、トップ当選を果たされた本会大島満総務部長が、早速同市議会の特別委員会である空き家対策特別委員会の委員に就任され活動を開始されています。他の市町村においても本会へのヒヤリングを実施するなど、同委員会では、行政書士の各種委員への活用以外に「官民からの業務受託」も視野に入れ、着実に活動を展開しているところです。さらに、家庭裁判所において、一般市民の良識を代表する者として家事調停委員の行政書士の登用を目指し本会会員の推薦を検討中です。本年も一層、行政書士の活動範囲を広げる取組みを行うとともに市民の期待に応えるべく努力してまいります。

第二については、ベテランの本会理事経験者4名とこれからの本会を担う若手行政書士3名の7名で「組織調査特別委員会」として発足させ、半年間にわたり、機動的で推進力ある業務執行体制・組織の見直しに関する議論を集中して行ないました。昨年中に高野国範委員長から答申が提出され本会12月理事会でご報告いただいたところです。今後は、会員の皆さまとともに丁寧に進めてまいりたいと考えています。組織は繋いでいくことが求められます。そして組織繁栄の達成は如何に繋げるかにかかっています。これを任期中に成し遂

げ、大きな夢と希望をもつ会員の皆さまにバトンを手渡すことができれば本当に幸せであると思います。精一杯頑張ります。

このように、私たち行政書士の周辺は内外を問わず、為すべき課題が山積する大変厳しい環境がありますが、本会におきましては、北陸3県としては最も多い会員数を維持しており、本年1月1日現在、会員総数は400名の大台に乗りました。私たちはこの大きな勢力を活かしつつ、先に述べた諸課題に取り組むことをもって、行政書士が法の支配を社会に及ぼす上での重要な役割を担う者として誇りを持ち、より一層、行政書士制度の発展を目指すことが求められます。そして、この目標実現には、本会会員の皆様方全員による力の結集が必要とされることは言うまでもありません。

昨年は、リオオリンピックで富山の柔道田知本遥さん、そしてレスリング登坂絵莉さんのお二人

が金メダリストとなりました。富山県の日本の人口比率は約1%。その中での2名はほとんど奇跡です。お二人は、富山だけでなく日本中を歓喜させてくれましたが、この結果は、決してまぐれではありません。彼女らの絶え間ない日頃の努力の結果であります。「何事においても、努力した者は報われる」と信じ、私たちも自らの未来に思いをいたさなければなりません。

的確な時代認識を持ちつつ、本年も、本会役職員一同一丸となり、山積する諸問題に対し全力で取り組んでいく所存でありますので、何卒皆様方の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆さまのご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。



新年のごあいさつ

富山県知事

石井 隆一

明けましておめでとうございます。輝かしい平成29年の初春を富山県行政書士会の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

皆様には、日頃から県民と行政をつなぐパイプ役として、県政の円滑な運営に格別のご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

昨年10月の知事選挙におきまして、多くの県民の皆様のご支援とご支持をいただき、引き続き県政を担うことになりました。県民の皆様のご信頼と期待にお応えするため、初心を忘れることなく、全身全霊を挙げて県政に取り組んでまいります。

知事に就任して以来、私の変わらぬ目標は、県民の皆さん一人ひとりが夢と希望を持って、いきいきと働き暮らせる「元気な富山県」を創ることです。このためにも、引き続き行財政改革に真摯に取り組むとともに、「活力」「未来」「安心」の三つの基本政策と、これらを支える「人づくり」に関する重要政策、合わせて100項目の政策の着実な推進に努めてまいります。

第一に「活力とやま」では、グローバル競争を勝ち抜く力強い産業の育成、企業立地の推進、農林水産業や観光の振興など、県民だれもが、「誇りを持って働き暮らせる県づくり」を目指します。第二に「未来とやま」では、ご夫婦が安心して子どもを産み育てられる環境づくり、本県への移住促進、教育・文化・スポーツの振興など、「未来に希望の持てる県づくり」を目指します。第三に「安心とやま」では、医療福祉の充実、自然環境の保全、地震・津波・原子力災害対策など、「健康で安全・安心な県づくり」を目指します。さらに、こうした元気な県づくりの基盤である「人づくり」では、子どもの可能性を伸ばす教育、グローバル

人材の育成、若者や女性の活躍の支援、元気な高齢者が活躍するエイジレス社会の実現などを進めます。

お蔭様で、平成27年3月に開業した北陸新幹線の乗車人員は、開業前の3倍近い状況が続き、観光客等の大幅増加、企業立地の進展など、様々な開業効果が現れています。また、知事就任時の約400億円の構造的財源不足を解消するとともに、県債残高も半世紀ぶりに減少するなど、富山県は新しい未来を切り拓く絶好のチャンスを迎えています。

これまで、県内各地で、「今日より明日、明日より明後日を良くしよう」と、ひたむきに努力されている多くの県民の皆さんにお会いすることができ、大変心強く、またうれしく感じています。私は、今後とも、北陸新幹線の開業効果と、数年来の働きかけにより国の重要政策の一つとしていただいた「地方創生戦略」の二つを追い風として最大限に活かしながら、県民の皆様のご知恵と力を結集し、ふるさと富山県の限りない発展と県民の皆様の一層の幸せのために、誠心誠意、全力を尽くして県政に取り組んでまいります。

富山県行政書士会の皆様には、行政手続等に関して、県民の「身近な専門家」、「頼りになる相談役」としてご活躍いただいておりますが、今後とも、社会ニーズに即した業務の改善とサービスの向上に努められますようお願い申し上げます。

新年にあたり、富山県行政書士会の限りないご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。



新年のごあいさつ

日本行政書士会連合会

会長 遠田 和夫

平成29年の新春を迎え、謹んで御挨拶を申し上げます。

日頃から、全国の行政書士会及び会員の皆様には、日行連の事業運営に対し、御理解と御協力を賜るとともに、行政書士制度の発展に御尽力をいただき、心から御礼を申し上げます。

日行連会長に就任してから一年半が経過しました。46,000名以上の行政書士会員の皆様を取り巻く環境は十人十色であり、また皆様それぞれに日々の業務への様々な取組や想いがあります。その全てを背負っているという認識のもと、私は就任当初から現在まで、行政書士制度をより充実・発展させ、確固たるものにしたいという想いを常に抱いて会務に取り組んでいます。国民の皆様に「身近で頼れる街の法律家」として認識し、相談相手として選んでいただける行政書士像とはどのようなものなのか、自問自答しながらも、最善として選んだ道を邁進しています。

昭和26年の行政書士法成立から65年余りが過ぎました。当時と現在では、社会通念、経済情勢、価値観、生活環境など、国民の皆様を取り巻く環境は大きく変化し、私たち行政書士の業務環境もまた変わりました。選択肢や情報が溢れ、それに伴い物事を選択する際の判断基準や指標も多岐にわたります。そして今ある環境や状況も不変ではなく、常に変化を続けるものであると考えます。

行政書士の業務範囲は幅広く、ゆえにその特徴や専門性の訴求力が十分にあるとは言い難いことが弱点であると思われる方もいるかもしれませんが、しかし逆に見れば、社会の流れにより変わる

国や自治体の施策、それによる広範囲にわたる関係法令の改正、さらには国民の皆様の多様で幅広い要請に応え、進化し続けることができるのが行政書士であり、「行政に関する手続の円滑な実施に寄与し、あわせて、国民の利便に資する」という行政書士法に規定される目的にも沿った強みであると考えます。私たち行政書士は、人が生まれてから亡くなるまでの数十年間の様々なライフステージにおいて、国民の皆様の生活に携わっていくことができる資格者です。「書類の作成を代理すること」といった従来からの業務を礎に、ビジネスの誕生から成長過程において「相談を受け、強みを整理し、コンサルティングしていく」という分野でも活躍し、その役割も確立しつつあることは、諸先輩方が時代が求めるニーズや役割を察知し、真摯に向き合い、取り組んでこられた結果に他なりません。

「超高齢社会」への対応、「所有者不明土地」や「空き家」といった社会問題の解決、予防法務への取組など、一つずつ実績を積み重ね、磨きあげていくことにより、後進の未来が明るいものとなるようにしなければなりません。

行政書士制度に対する期待に応え、可能性を更に広げていくには、会員の皆様のお力添えが不可欠です。一丸となって、着実に歩みを進めてまいりたいと思います。最後になりましたが、この新しい年が富山県行政書士会及び会員の皆様にとって大きな発展の年となりますよう祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



新年あけまして おめでとうございます

昨年のゆるキャラグランプリでは、大変お世話になりました。
おかげさまで、企業その他部門にて全国11位、総合30位となりました。

本年も、会員の皆様とご一緒に **頑張るニャ!**



日本行政書士会連合会公式キャラクター



あけましておめでとうございます

富山県行政書士会のますますのご発展並びに

会員皆様のご健勝とご活躍を

お祈り申し上げます



衆議院議員
田畑 裕明



衆議院議員
宮腰 光寛



衆議院議員
橘 慶一郎



参議院議員
堂故 茂

(本会顧問各位)





あけましておめでとうございます

富山県行政書士会のますますのご発展並びに
会員皆様のご健勝とご活躍を

お祈り申し上げます



富山市長
森 雅志



高岡市長
高橋 正樹



富山県議会議員
鹿熊 正一



富山県議会議員
中川 忠昭



富山県議会議員
渡辺 守人



富山県議会議員
山辺 美嗣



富山県議会議員
杉本 正

(本会顧問各位)





あけましておめでとうございます

会員皆様のご健勝とご活躍を

お祈り申し上げます



日行連規制改革委員長
名誉会長
野崎 清好



副会長
星野 克己



副会長
村田 寛司



副会長
松原 武



副会長
中川 一男





あけましておめでとうございます

会員皆様のご健勝とご活躍を

お祈り申し上げます



総務部長
大島 満



法規部長
新鞍 隆司



経理部長
澤田 智



業務指導部長
奥村 茂範



渉外広報部長
伊井 恵子



監察部長
寺井 和弘



国際部長
池田 英一



平成28年度総務部事業実施報告

総務部長 大 島 満

平成29年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、会員の皆様の本年の更なるご飛躍・ご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

さて、本会の平成28年度事業計画も着実に実行され、総務部におきましても総会にて承認された計画を、部員一同で着実に実行しております。

何卒本年もよろしくお祈り申し上げます。

《事業実施状況》

1. 県など関係機関との連絡協調

① 空き家対策セミナーへの参加

平成28年8月31日(水)

「急増する空き家とこれからのまちづくり」～空き家を活用した地方創生の事例照会～

講師 株式会社 富士通総研 経済研究所
主席研究員 米山 秀隆 氏

主催 富山県土木部 建築住宅課住みよ
いまちづくり班

② 第6回空き家対策官民連絡協議会へ参加

平成28年10月26日 県庁4階401号室

各士業代表及び全市町村担当者

金融庁業務説明会へ参加

平成29年度国土交通省概算要求の概要、
県、市町村及び関係団体の取り組み

2. 新入会員研修の実施

平成28年10月25日 県民会館705号室にて実施

新入会員 19名参加

研修内容

DVD研修 コンプライアンス研修（業際問題）伊藤庄吉日行連法規監察部長

本会の組織・運営について

職務上請求書取扱要領について

日常業務遂行における業際問題

事務所経営について

日本行政書士政治連盟の役割について

コスモスの活動について その後懇親会開催

3. 一泊懇親会の開催

平成28年11月25日 なだうら温泉 磯波風にて実施

研修会参加者 58名

懇親会参加者 46名

① 日本政策金融公庫の融資制度について

② 高齢者向け見守り対策について

③ コンプライアンス研修「業務上における倫理面等」

④ 法教育に対する取組みについて

今回は、研修会講師 東京会法教育推進特別委員会副委員長 寺田康子氏と共に有意義な懇親会を過ごしました。

4. 行政書士試験の開催

平成28年11月13日 富山大学工学部(新校舎)にて実施

受験者数 259名

受験予定者のうち81名が欠席し、減少傾向がみられる

5. 一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター富山県支部との連携と支援

澤田支部長と連携し、支援対応致しております。

特に、富山市との業務委託契約における親族調査等に関して定期的に依頼があり、コスモス

会員から富山支部無料相談員へ拡大しています。

6. 職務上請求書の取扱確認

職務上請求書の適正な取扱に関する確認をさせていただきました。会員の皆様におかれましては、更なる厳格かつ適正な取り扱いをお願いいたします。

7. 総務部会の開催について

第1回総務部会

平成28年4月8日開催 平成28年度定時総会の運営について

第2回総務部会

平成28年7月26日開催 新入会員研修会懇親会、行政書士試験、一泊研修会の開催等の関連打ち合わせを行っています。

第3回総務部会

平成28年11月14日開催 一泊研修会についての打合せ、各市町村の訪問経過

8. 行政書士登録による事務所調査について

業務開始後の事務所調査を、三由副部長と手分けし、新規7件の現地調査を行いました。特に事件簿や職務上請求書の使用に対して、指導しました。



新入会員研修



新入会員研修



一泊研修懇親会



行政書士試験

平成28年度法規部事業実施報告

法規部長 新 鞍 隆 司

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

さて、平成28年度法規部事業は、第67回定時総会でご承認を頂きました平成28年度事業計画に基づき実施しましたので、ご報告いたします。

一 平成28年度事業計画

- 1 行政書士に関わる法令、会則、規則、規程等の調査研究
- 2 会則、規則、規程の見直し
- 3 部、委員会、支部からの法規に関する照会への対応
- 4 会則、規則、規程の書面とITとの並行化の検討

二 平成28年度事業実施

- 1 法規部会及び法規部会勉強会を開催した。
 - (1) 平成28年度第1回法規部会
 - ① 期 日 平成28年6月27日(月)
 - ② 出席者 会長、副会長(担当)、部長、副部長、部員の計9名
 - ③ 議 題
 - ア 平成27年度第4回理事会(平成28年3月25日開催)の報告
 - イ 第1回新規事業特別委員会(平成28年6月2日開催)の報告
 - ウ 平成27年度事業の実施状況の検証、確認
 - エ 平成28年度事業の実施
 - (2) 平成28年度第2回法規部会
 - ① 期 日 平成28年11月4日(金)
 - ② 出席者 会長、副会長(担当)、部長、副部長、部員の計7名
 - ③ 議 題
 - ア 平成28年度事業の実施状況と今後の

対応

イ 総務部長への提言及び渉外広報部長へのお願い

- (3) 平成28年度第1回法規部会勉強会
 - ① 期 日 平成28年6月27日(月)
 - ② 出席者 会長、副会長(担当)、部長、副部長、部員の計9名
 - ③ 議 題
マイナンバー法の施行に伴う対応
- (4) 平成28年度第2回法規部会勉強会
 - ① 期 日 平成28年11月4日(金)
 - ② 出席者 会長、副会長(担当)、部長、副部長、部員の計7名
 - ③ 議 題
最近の行政書士に関わる法律の改正

- 2 行政書士に関わる法令、会則、規則、規程等の調査研究
 - (1) 日本行政書士会連合会(日行連)が発行する日本行政を参考にした。
日行連理事会議題(平成28年6月号)
 - ① マイナンバー制度対応に係る関係規則の一部改正(案)について
 - ② 日本行政書士会連合会旅費規則の一部改正について
 - (2) 日行連が発行する行政書士関係法規集を参考にした。
 - (3) 都道府県行政書士会(単位会)が発行する会報、広報誌を参考にした。
 - (4) 法規部会で勉強会を立ち上げ、研鑽した。
- 3 会則、規則、規程の見直し
次の方針、視点から見直した。
 - (1) 会則、規則、規程は、全体的に見て、漏

れ、重複、矛盾がないか。又、調和が保たれているか。

- ① マイナンバー制度の施行に際し、情報管理を徹底する。

本会会則施行規則を一部改正する。

(業務分掌) 第5条 1 総務部

情報の公開及び個人情報の保護(特定個人情報の保護を含む)に関することを追加する。

平成28年7月14日総務部長に提言した。

- ② 日本行政書士会連合会旅費規則の一部改正を参考にして、本会職員旅費規則を制定する。

平成28年7月14日総務部長に提言した。

- (2) 本会の機関である総会、理事会、委員会、支部長会及び部長会は、適時適切に開催され、機能しているか。

- (3) 会員は、法令を順守し、職務倫理を保持し、職務を遂行することを徹底する施策が講じられているか。

- ① 事件簿の備え付けを徹底する。

ア 行政当局と協議し、簡素化を図る。

イ 本会事件簿規則を制定する。

平成25年12月19日総務部長に提言済みである。

- ② 業務報告書の提出を徹底する。

提出は義務である。周知徹底を図る。

- (4) 社会の変化に適時適切に対応する。

- 4 部、委員会、支部からの法規に関する照会への対応

照会は、皆無であった。今後も見守る。

- 5 会則、規則、規程の書面とITとの並行化の検討

会員への会則、規則、規程に関わる情報提供は、書面とIT(情報技術)の二本立てとして、正確で迅速化を図る。

会則、規則、規程が制定、改正、廃止された場合は、次による。

第一段階 本会のHP(ホームページ)に掲載する。

第二段階 本会の会報に掲載する。

第三段階 本会の行政書士関係法規集に掲載する。

今回、第一段階に関して、平成28年7月14日渉外広報部長にお願いし、実現した。

三 平成28年度事業実施 今後の対応

- 1 法規部会及び法規部会勉強会を開催する。

- (1) 平成28年度第3回法規部会

① 期 日 平成29年2月中旬

② 議 題 平成28年度事業の実施
平成29年度事業計画の検討

- (2) 平成28年度第3回法規部会勉強会

① 期 日 平成29年2月中旬

② 議 題 未定

- 2 会則、規則、規程の見直し(改正を含む)

- (1) 行政書士に関わる法律、条例等の改正を注視する。

- (2) 本会の新規事業特別委員会の動向及び組織調査特別委員会の答申を注視する。

以上

平成28年度経理部事業実施報告

経理部長 澤 田 智

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

今年度上半期（平成28年4月～9月）におきましては、15名の方が新規入会をされたこと等により、会費収入及び入会金収入が年度当初の予想を上回るペースで伸びており、結果として収支状況は良好に推移しております。

なお、熊本地震への対応としましては、会員の皆様から10,696円の募金を頂戴いたしました。温かいご協力に心より感謝申し上げます。本会では、理事会決議に基づき、予備費より189,304円を支出し、募金と合わせて20万円を義援金として日行連へ送金させていただきました。

また、監事による会計監査を受け、会計処理についての承認を得ましたこともあわせてご報告申し上げます。

今後も、収入・支出の適正管理に努めてまいりますので、引き続き会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、会議等の実施状況は以下のとおりです。

○平成28年4月12日(火)

第1回経理部会

1. 報告事項

① 平成27年度収支決算報告について 他

2. 協議事項

① 平成28年度収支予算案について 他

○平成28年10月11日(火)

第2回経理部会

1. 報告事項

① 平成28年度上半期収支決算状況について 他

2. 協議事項

① 支部助成金の取扱いについて 他

○平成28年10月20日(木)

平成28年度上半期会計監査

以上

平成28年度業務指導部事業実施報告

業務指導部長 奥村茂範

謹んで初春のお慶び申し上げます。
本年も宜しくお願い致します。

さて、平成28年の事業実施状況ですが、総会において業務指導部の事業計画として

- ① 通常業務研修の実施（会員による少人数実務研修含む）
 - ② 全国研修の実施（DVDによる研修）
 - ③ 一泊研修の実施
 - ④ 専門的業務の指導及び県・県警など関係機関との連絡協調
 - ⑤ 県警本部規制課との意見交換会実施
 - ⑥ 自動車関係業務の実務者研修
 - ⑦ 自動車保有関係手続に関するOSSへの対応（勉強会の実施）
 - ⑧ コンプライアンス研修
- を確認致しました。

現在までの事業実施状況は

1) 第一回業務指導部会

日時 平成28年7月22日(金) 14:00

場所 本会会議室

出席者 会長・副会長（担当）・部長・副部長・部員11名（尚当日の欠席者は4名）

具体的な研修計画として。

- ① 著作権相談員養成研修
- ② DVDによるコンプライアンス研修
- ③ 風営法改正に伴う研修
- ④ 一泊研修
- ⑤ 自動車保有関係手続に係るOSSへの対応（勉強会の実施）

等、業務指導部員による意見集約を行い本年度の研修予定を確認致しました。

今日までの具体的な活動として

- ① 「改正建設業法」の業務研修

日時 平成28年5月23日(月) 14:00～

場所 富山県民会館

解体に係る法改正研修について
富山県構造物解体協会との協賛
で実施

参加人員 60名

② 一泊研修

日時 平成28年11月25日(金) 13:30～

場所 なだうら温泉 民宿 磯波風

参加人員 58名

研修内容

：日本政策金融公庫の融資制度について

日本政策金融公庫富山支店 融資課

宮田 大成 氏

：高齢者向け見守り対策について

富山県総合警備保障株式会社 営業

本部 営業部長 田嶋 良一 氏

：コンプライアンス研修

「業務上における倫理面等」DVD

講師 顧問弁護士 糠谷 秀剛 氏

：法教育に対する取り組みについて

（講師養成研修の実施）

講師 東京都行政書士会 法教育推進

特別委員会

副委員長 寺田 康子 氏

③ 著作権相談員養成研修

日時 平成28年12月2日(金)

10:30～16:30

平成28年12月9日(金)

10:30～14:00

場所 富山県総合情報センター

研修内容

：著作権法概論①②③

：著作権登録及びプログラム登録について

て

効果測定を含め6時間40分の研修

参加人員 26名

④ 中地協担当者会議（自動車関係）

日時 平成28年12月5日(月)

場所 愛知県行政書士会

テーマ 自動車登録、ワンストップサービス（OSS）について

参加者 奥村業務指導部長

⑤全国OSS担当者会議

日時 平成28年12月6日(火)7日(水)

場所 虎の門タワーズオフィス8階

研修内容

〈一日目〉

- 1) OSS全体の説明と現状、今後の展望について
- 2) OSSのシステムについて
- 3) アンケート結果に基づく意見交換

〈二日目〉

- 1) 「OSS共同申請システムについて」

講師 公益財団法人 自動車情報利活用促進協会

2) 「行政書士によるOSS申請率の向上に向けて」

参加者 奥村業務指導部長

研修計画の一泊研修、DVDによるコンプライアンス研修、通常研修である「改正建設業法」の業務研修、著作権相談員養成研修、は計画通り実施できました。

風営法改正に伴う研修については県警生活安全企画課に申し入れしてあり、29年に入ってから早い時期に実施していきたい。

又、自動車のOSSの対応については全国での研修を含め情報を収集中であり内容が固まり次第、富山県での全体研修を実施していきたい（OSSのスタートは北陸三県とも平成30年10月頃予定）。

又それ以外の問題に関しても法改正に伴いタイムリーな研修に心掛けていきたいと思っております。



一泊研修会



一泊研修会

平成28年度渉外広報部事業実施報告

渉外広報部長 伊 井 恵 子

10月広報月間の無料相談件数 大飛躍で嬉しい悲鳴

平成29年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年度は、平成28年10月の広報月間に向けて新たな取り組みを行いました。

- 富山支部のご協力により回覧板を使用した相談会告知を実施。
- 富山支部以外の支部のご協力で、役所などに相談会告知チラシを配置。
- 富山コミュニティーFM番組に広報部飯野部員、川西部員が出演。行政書士をPR。

さらに2年目となりますテレビコマーシャルによる広報活動も行いました。その結果、平成20年以降伸び悩んでおりました無料相談件数が飛躍的にアップし、相談員の皆様からは「休む暇もなかった。」などと嬉しい悲鳴が聞こえてくる結果となりました。各支部、各部会、そしてすべての会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。有難うございました。

広報部では『行政書士』を知ってもらうため、日々新たな広報チャンネル模索しております。本年もご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願い致します。

《平成28年度事業報告》

6月15日【部会】

- ・会報『行政とやま』第77号の編集
- ・平成28年度事業計画について

7月21日【部会】

- ・会報『行政とやま』第77号の校正
- ・10月に向けた広報活動について

9月【会報発行】

9月1日【合同会議】

- ・広報月間の取り組みについて

9月21日【訪問】

- ・広報月間における協力依頼のため県庁・報道各社を訪問

9月26日～10月2日【CM】

- ・北日本放送テレビコマーシャル（23回）

10月2日【広告】

- ・北日本新聞・富山新聞に広告掲載

10月3日・4日【無料相談会】

- ・本会にて無料相談会実施

10月14日【無料相談会】

- ・総曲輪グランドプラザにて無料相談会実施（富山支部共催）

10月27日【部会】

- ・会報『行政とやま』第78号の編集
- ・行政書士記念日（平成29年2月22日）における広報活動について
新聞広告、無料相談会（国際部合同）
- ・ホームページについて

11月29日【部会】

- ・会報『行政とやま』第78号の校正
- ・ホームページについて
- ・次年度事業計画について
テレビコマーシャル、回覧板

1月【会報発行予定】

2月【広告予定】

- ・新聞広告

2月22日【無料相談会予定】

- ・本会と高岡支部にて無料相談会実施（国際部合同）

行政書士制度広報月間無料相談件数集計表

相談内容	平成28年度													合計						
	面談						電話													
	富山	中新川	下新川	高岡	射水	砺波	計	富山	計	H27年度	H26年度	H25年度	H24年度		H23年度	H22年度	H21年度	H20年度	H19年度	H18年度
遺言・相続(登記・税務対策含む)	32	1	2	8	1	3	78	3	3	81	58	62	51	44	39	60	52	30	30	59
各種契約	0	1	0	0	0	0	2	1	1	3	4	4	4	6	8	3	4	9	4	16
贈与							1	1	1	2	0	3	0	0	0	2	3	4	1	4
売買							0		0	0	0	0	2	0	0		2	2	1	1
交換							0		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0
請負							0		0	0	0	0	0	1	0		0	0	0	0
委任							0		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0
消費	1						1		0	1	4	4	1	3	0		1	1	1	10
貸借							0		0	0	0	0	1	2	8	1	2	9	1	1
定款・内容証明・会計記帳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	2		0	0	4	0
定款							0		0	0	1	1	0	0	0		0	0	0	0
内容証明							0		0	0	1	1	0	1	1		0	0	0	0
会計記帳							0		0	0	0	0	0	0	1		0	0	4	0
不動産関係(登記・境界等)	3			1	6		10	1	1	11	10	11	10	9	7	9	7	11	2	7
戸籍関係(結婚・離婚・養子縁組等)							1		1	1	4	5	4	3	4	5	6	4	8	8
成年後見関係	4	6		2			12		0	12	8	8	3	11	10	8	13	8	8	12
交通事故							0		0	0	1	1	0	1	1	4	6	6	6	6
損害賠償							0		0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	1
その他	2	4		1	2		9		0	9	7	7	4	7	10	12	14	5	9	5
許認可申請手続(建設・風俗営業等)							0		0	0	0	0	0	2	1	1	1	3	0	0
法人設立				2			2		0	2	0	0	1	2	0		2	2	2	0
土地開発							0		0	0	1	2	0	0	0		0	2	0	0
農地転用	6	2					8		0	8	3	4	1	1	2	2	2	6	7	1
自動車登録(車庫証明含む)							0		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
入管関係	1						1		0	1	3	3	0	3	0		0	3	1	2
その他							0		0	0	3	3	0	0	0		0	0	0	2
件数	39	45	1	4	7	4	123	5	5	128	105	113	78	91	85	106	105	81	90	119
人数	42	46	1	5	7	5	130			130	69	69	71	95	87	78	85	92	62	98

平成28年度国際部会事業実施報告

国際部副部長 吉田 耕 己

関係官庁及び国際関係団体との交流として、以下の2件の研修会に参加しました。

1. 平成28年度富山県多文化共生推進連絡会議への参加

参加者 吉田耕己国際部副部長

日時 平成28年10月6日(木)

場所 富山県民会館611号室

参加人数 23団体、23名の参加

報告事項

① 富山県在住外国人の状況と多文化共生の取組みについて

② 技能実習生の現状と課題について

以上、資料を基に報告を受けました。

議題は、下記の4項目にて

① 地域におけるコミュニケーションの支援

② 生活支援の充実

③ 多文化共生の地域づくり

④ 多文化共生施策の計画的・総合的な推進

以上について、これまでの国の動き及び出入国管理及び難民認定法の改正、外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律案等また、各市町村における多文化共生政策の課題と内容について資料を基に、協議しました。

また、日本の伝統的な棚田を利用した町おこしにボランティアとして参加する技能実習生の好事例の紹介がされました。

2. 名古屋入国管理局管轄県会員を対象とした研修会への参加

参加者 太田正博国際部員

日時 平成28年11月11日(金)

場所 名古屋サンスカイルーム

参加人数 260名超の参加

(1) 入管法改正と在留資格の審査

講師 名古屋入国管理局就労審査部門
統括審査官 佐野 健二 氏

① 近年の入管法改正について

・平成24年の改正…新たな在留資格管理制度の制定と、外国人登録制度の廃止

② 外国人労働者の受入れについて

・専門技術を持っている人を積極的に受入れ、単純労働者は制限される。

・留学生の就労を積極的に受入れる。大卒者については、専門分野の対応関係は柔軟に考える。卒業後1年間は就職活動のための「特定活動」を認め、大学院に進学する研究生は認めるが、入国直後からの研究生は難しい。

③ 在留資格の審査について

・在留資格について…活動内容にあった在留資格が必要。

・審査について…在留資格の変更及び在留期間の更新は、相当の理由が必要。在留資格該当性と上陸許可基準適合性。

④ 主要な在留資格について

・「高度専門職」「経営・管理」「技術・人文知識・国際業務」「技能」「企業内転勤」「家族滞在」

(2) 在留資格の取り消しについて

講師 名古屋入国管理局審査管理部門
担当

① 在留資格取消し制度について

・平成16年に在留資格取消し制度ができた。それ以前は、上陸許可されたときまでさかのぼり、退去強制手続きをした。平成16年以降は、現在持っている在留資格を取消し、退去強制ではなく自らの意思で出国してもらうこととなった。

今後の事業計画実施予定

1. 平成29年2月22日 行政書士記念日無料相談会を渉外広報部と共催し、相談部員を2名参加予定

申請取次行政書士管理委員会報告

申請取次行政書士管理委員会 委員長 村 田 寛 司

行政書士による申請取次制度は、平成元年6月に導入され、27年が経過しました。

富山県支部には、現在申請取次行政書士が40名、全国では7千名弱の申請取次者がおり活躍しております。

3年に1度の実務研修とテストを受講した上で、名古屋入国管理局に対する更新や新規の届出に際し、当委員会ですべて事前に審査を行っています。

行政書士法や本会会則、規則等に違背をしていないか厳しくチェックし、会費の滞納や業務報告書の未提出があれば、不許可としています。

全国には多くの申請取次行政書士が活躍をされておりますが、いまだに一部の申請取次行政書士の不祥事が発生しております。管理指導の立場からも本委員会の存在意義は大きいと考えます。弁護士とともに地方入国管理局長から承認されている申請取次行政書士の社会的使命と責任を認識し、社会から信頼される申請取次行政書士として社会に貢献できるように管理指導を徹底する所存ですので、会員各位のご理解のほどをお願い申し上げます。

なお、元大島満委員長は、都合により辞任されたので、11月第5回委員会より私が委員長に就任致しました。

平成28年度事業実施状況

1. 5月11日 第一回委員会 審査対象者3名
新規3名
2. 7月4日 第二回委員会 審査対象者3名
新規2名／更新1名
3. 8月23日 第三回委員会 審査対象者4名
新規3名／更新1名
4. 10月6日 第四回委員会 審査対象者1名
更新1名
5. 11月14日 第五回委員会 審査対象者1名
新規1名
6. 12月21日 第六回委員会 審査対象者1名
更新1名

※届出済証明書の有効期限が切れる2ヶ月前までには、必ず更新申請するようにしてください。

※更新申請に間に合うように、実務研修会を受講してください。

※3ヶ月前から更新手続きが可能です。もし、有効期限が切れますと、新規となりますのでご注意ください。

※研修会の受講をする際には、予め発表されている効果測定用申請取次業務関係設問集平成28年4月改訂版により入管法他法令の予習をお奨めします。

(日行連ホームページ参照)

平成28年度行政書士試験実施状況

富山県試験場責任者 村田 寛 司

本年度の行政書士試験の実施状況について報告をさせていただきます。

まず、7月8日行政書士試験実施に係る説明会（東京）に参加して参りました。

続いて、10月31日には行政書士試験監督員・本部員会議を開催しまして、基本マニュアル・レジメを元に試験当日の対応策等を検討しました。

また、例年通り11月第2日曜日の13日に実施されたのですが、当日、絶好の晴天のなかでの実施となりました。受験者の体調管理・良好公正な受験環境づくり等について監督員・本部員の皆さんと打ち合わせながら進めさせていただきました。例年、受験票を忘れる受験者が何人かおられました。今年度は再発行手続きもなく無事に受験されました。

近年の動向として、受験者数の減少傾向がありますが、平成25年の454名から平成26年の394名さらに昨年度377名の受験者数となりました。今年度は340名となり更に受験者数が減少しました。全国的にも対前年比-3509名と減少しました。

試験監督員数も25年は30名・26年26名そして昨

年及び本年は24名とより少数精鋭となり監督員・本部員の方方には更なる多忙な時間となりました。

このように、なにかと気疲れの多い一日ではありましたが、監督員・本部員の皆様の協力と連携力により試験は無事に終了しました。解答用紙を運送会社に手渡して本部に終了連絡を入れた後、本当に安堵したものです。

試験結果の合格発表は平成29年1月31日となります。合格されて、その方々が新しい仲間となり本会に参加されることを希望し、試験当日の運営に参加された方々への御礼を申し上げて、試験実施状況の報告とさせていただきます。

参 考

申込者数	340名（37名減）
受験者数	259名（81名減）
受験率	76.2%
試験室	8室（1室減）
試験監督員	15名（2名減）
試験本部員	9名（前年同数）
合計	24名（前年同数）



平成28年度特定行政書士法定研修の実施について

特定行政書士法定研修 講義責任者 大島 満

2回目の特定行政書士法定研修及び考査が富山県総合情報センター1階セミナー室にて8月20日より開催されました。(研修内容及び考査については別表参照)

土曜日に講義を行いました。受講された会員の皆さんには最長7時間の講義ご苦勞様でした。また、予備日に受講された方もいらっしゃいました。

受講会員は18名で考査受講者数15名となりました。富山会では、新たに10名の特定行政書士が誕

生致しております。全国では、1406名の会員が受験されています。講義と考査の受講者数は862名、考査のみ受講者数は544名です。

今後行政書士の専門的知見と経験を行政不服申し立てに活用し、さらに簡易迅速な手続による国民の権利利益の救済につなげていただきたいと思います。

なお、立山町の行政不服審査会委員に、特定行政書士の大岩隆哉会員が選定されました。

平成28年度 特定行政書士法定研修 日程

A クール	予備日	講義内容	所要時間(分)	開始時間	講師(敬称略)
8月20日 富山県総合情報センター	8月23日 本会事務所 会議室	1. 行政法総論	65	10:00~11:05	専修大学 白藤博行 総務省行政管理局
		2. 行政手続制度概説	60	11:15~12:15	
		3. 行政手続法の論点①	67	13:15~14:22	一橋大学大学院 山田 洋
		4. 行政手続法の論点②	51	14:35~15:26	
8月27日 富山県総合情報センター	8月30日 本会事務所 会議室	5. 行政不服審査制度概説①	66	10:00~11:06	総務省行政管理局
		6. 行政不服審査制度概説②	53	11:20~12:13	
		7. 行政不服審査法の論点①	58	13:15~14:13	慶應義塾大学大学院 橋本博之
		8. 行政不服審査法の論点②	67	14:25~15:32	
9月17日 富山県総合情報センター	9月21日 本会事務所 会議室	9. 行政事件訴訟法の論点①	59	10:00~10:59	慶應義塾大学大学院 橋本博之
		10. 行政事件訴訟法の論点②	64	11:10~12:14	
		11. 要件事実・事実認定論①	61	13:15~14:16	弁護士 二宮照興 弁護士 志賀剛一 弁護士 流矢大士
		12. 要件事実・事実認定論②	71	14:30~15:41	
10月1日 富山県総合情報センター	10月5日 本会事務所 会議室	13. 要件事実・事実認定論③	55	15:55~16:50	弁護士 野村 創 弁護士 奥 国範 弁護士 野村 創
		14. 要件事実・事実認定論④	57	10:00~10:57	
		15. 特定行政書士の倫理①	50	11:10~12:00	一橋大学大学院 山田 洋
		16. 特定行政書士の倫理②	63	13:00~14:03	
	17. 総まとめ①	64	14:15~15:19		
	18. 総まとめ②	51	15:30~16:21		

平成28年度特定行政書士 考査

			場所 富山県総合情報センター1階 セミナー室	
10月23日	(日)	考査	120	14:00~16:00

「日本行政書士会連合会と中部地方協議会各単位会との連絡会」報告

副会長 星野克己

平成28年10月12日(水)午後2時から5時まで、富山県民会館4階401号室において、日本行政書士会連合会と中部地方協議会各単位会との連絡会が開催されました。

出席者は日行連から遠田会長・常任副会長（東京会会長）、本会からは、大塚会長（中地協副会長）・松原副会長・中川副会長・村田副会長（中地協副会長）・大島部長・新鞍部長・澤田部長（中地協経理担当）・奥村部長・伊井部長・長澤理事と私の計11名が出席、中地協各単位会より合計35名の出席がありました。

連絡会は、司会を村田副会長が務め、紀平中地協副会長（三重会会長）の開会のことば、大塚会長のあいさつ後、座長に私星野を選出し、会議に入りました。

最初に、日行連の遠田会長から「日行連の当面の諸問題及び事業の説明」について、30分程話をされました。話の内容は、

- ① 業務執行体制・組織の見直し
- ② 法改正の推進
- ③ 職域の確保拡大
- ④ 特定行政書士制度の円滑な推進

等でした。

続いて、各単位会からの要望・質疑事項についての日行連からの回答及び意見交換を行いました。

質疑事項は

- ① 家事事件手続法に基づく、比較的紛争性の少ない家事事件や家事審判の申立書等の作成に対して、規制緩和の観点から、行政書士が参入できるようにするため、日行連は今後ど

のように活動するのかを具体的に訊ねたい（石川県）

- ② OCRシート無償化における各単位会の取扱について（福井会）
- ③ 新入会員への職務上請求書の交付について（富山会）

以上3件。

要望事項は

- ① 日行連ホームページにおける行政書士会員検索について
- ② 連合会から単位会への通知文とそれに対する連合会への回答期限について（愛知会）
- ③ 行政書士の守るべき論理と職業規範の意識向上を目的とした「行政書士法及び同法施行規則」の理解と習熟を図るための実務研修会が必要だと考える（石川会）
- ④ 日行連が主体となって「非行政書士を廃除する国民向け・行政庁向けのPR用ポスター」の制作及び頒布を要望する（石川県）
- ⑤ 会長声明等による法律案に対する意見の発信について（石川県）
- ⑥ 行政書士法改正要望項目の優先順位の設定及び工程表の作成について（石川県）
- ⑦ パブリックコメント募集に対する日行連の意見書の公表について（石川県）

以上7件があり、日行連からの回答及び各単位会からの意見交換をし、会議を終了しました。

その後、会場をANAクラウンプラザホテル富山へ移動し、野崎名誉会長も加わり、懇親会が開催され、和やかな雰囲気ですべての日程が終了いたしました。



富山支部



支部長 村田 寛 司

第1回 業務研修会

本年第1回目の研修会を8月17日(水)に富山県教育文化会館にて実施いたしました。

講演1 NPO法人制度について

講師 富山県男女参画・県民協働課

講演2 消費生活講座（消費者トラブルにあわないために）

講師 富山市消費生活センター

参加会員数 37名

質疑応答等有意義で関連知識の深化となる業務研修会となりました。

無料相談会について

1. 慣例となっています富山市役所市民生活相談課における無料相談会は4月4日から月2回実施しております。市広報にも掲載していただき毎回2～3件の相談を受けています。

更には、今年度初めての試みとして実施したのですが、富山市内全町内会への回覧板による無料相談会（支部相談会・本会との共催による広報月間相談会・グランドプラザ相談会）告知活動を行いました。これによる反響は大きく例年の倍以上の相談が寄せられました。次年度も是非実施したいと思っております。

2. 本会との共催による無料相談会については行政書士制度広報月間に2回開催しております。10月3日～10月4日に本会事務所にて10名の会員参加により相続関連等44件の相談を受けました。

10月16日には総曲輪グランドプラザにて20名の会員参加により相続関連等45件の相談を受けております。

尚、今回はBGMとしての音楽放送のみとして、イベントは致しておりません。本会との共催無料相談会に先立ち、支部理事有志により居

住地区の地区センターへの予告ビラの配布活動をも行っております。

富山市役所農業委員会のご協力について

行政書士制度広報月間の「農業委員会窓口調査」を今年度もご協力頂き、結果報告を頂きました。受付件数80件 本人申請19件 行政書士55件 その他6件となっています。昨年より行政書士のウエイトが高まりました。又、今年度第2回目の業務研修会を11月17日に富山県教育文化会館にて開催しております。農地転用許可権者が富山県知事から富山市長に変更になる事によるものです。講師として富山市農林水産部農政課農地利用係・係長坂田智成氏及び富山市農業委員会事務局農地第2係・副主幹喜多伸吉氏の両氏にお願い致しました。他支部からの参加者も含め参加人数89名になりました。

今後の活動について

昨年度と同様に、行政書士手帳の購入をされない会員に行政書士必携の無料配布をしております。

1月実施予定の新春一泊研修会につきましては、例年どおり29年1月27・28日に会費5,000円（予定）にて、研修会・懇親会を予定しております。有意義な業務研修を実施致し、例年40名以上の参加を見ております。

2月22日の行政書士記念日の行事も検討しております。



中新川支部



支部長 伏 黒 日出松

A. 相談会

- イ. 滑川会場 10月1日（土曜日）午後
相談件数 1件 遺言相続1件
対応者2名

- ロ. 上市会場 10月8日（土曜日）午後
相談件数 5件 遺言相続5件
対応者1名

内一件は業務依頼がありました。

なお、上市会場終了の後2～3日してから、生前遺言相続手続きについて、相談と実行の依頼があり、11月4日と8日にそれぞれ魚津公証人役場で公正証書を作成してもらい、喜んで頂きました。

B. 会員の入会及び退会

今年に入会はありませんでしたが、1名が他支部へ、1人が都合により退会されました。
会員数は、27名となっております。

C. 研修会、総会、懇親会

研修を兼ねた総会及び懇親会は、12月17日（土）午後「大岩ゆのみこ」で開催しました。

D. その他

- イ. 9月上旬 広報月間ポスター配布
ロ. 11月下旬行政書士手帳配布



下新川支部



支部長 岩場 達夫

1 広報月間期間中における支部の広報活動

① ポスター等の配布

各市町や農業委員会、警察署、土木センター、建設業協会等にポスターを持参して、富山県行政書士会の広報月間についての説明とポスター掲示の協力依頼をしました。

② 行政書士相談会の開催

10月10日（月・祝日）に、午前10時から午後4時まで、魚津市のショッピングセンター「魚津サンプラザ」4階において行政書士無料相談会を開催しました。

相談件数は相続についての2件でした。

今回は相続に関連する税金についての相談も想定して、税理士兼業者も相談員に要請しましたがそのような相談はありませんでした。

この相談会には支部会員10名の参加があり、相談の合間には会員間の情報交換を行いました。

2 支部研修会・懇親会の開催

11月19日(土)午後2時から5時まで、黒部市「ホテルアクア黒部」において支部研修会を開催しました。

今回の研修会は、①相続関係、②農地転用許可申請関係、③建設業許可申請関係、④成年後見関係の4つのテーマについてそれぞれ会員が担当して実務の報告をしました。

昨年は、各グループに参加者を分けたため他のグループのテーマに参加できなかったため、今回はすべてのテーマに参加できるようにしました。その結果、意見交換も活発になされ予定時間の3時間では足りなくなるほどの有意義な研修会になりました。

また、研修会終了後はホテル内の別室に場所を移してお酒を飲みながらの楽しい懇親会を行いました。



高岡支部



支部長 寺井和弘

広報月間中の活動について

高岡支部では、今年も会員分担による関係諸官署への協力・ポスター掲示の依頼等に加え、次のような活動を行いました。



まず、10月9日の高岡万葉集全20巻朗唱の会への参加です。これは、行政書士会高岡支部有志が朗唱者となり、古城公園の中之島池に設えられた壇上で、両側に富山県行政書士会の旗を立て、自己紹介を兼ねて行政書士のPRを行いつつ、分担して各自の分を詠み上げるというものです。すで

に恒例となった行事ですが、今年は、万葉集の実質的な编者であるともいわれる大伴家持が越中国司として在任中に地元の伏木・氷見等で詠んだ歌が中心であり、また、直前に出演できなくなった他のグループの分まで依頼されて急遽詠み上げるというおまけつきでした。他支部の皆様、ご参加をお待ちしております。

次に、支部事務センター及び高岡・氷見両市役所会場において行った無料相談会ですが、本年は3会場合わせて相談数が26件でした。集計の結果は、10月3日・4日の支部事務センターが4件、7日の氷見市役所が7件、19日の高岡市役所が15件となっています。相続・遺言・成年後見というのが主なところですが、今年は、他に、土地の境界・法人の設立・債務処理等の相談がありました。なお、本年は来場者からの聞き取りによると、官公庁の広報・配布チラシ、新聞、テレビ等によって相談会を知ったとの回答がありました。



射水支部



支部長 青木 哲郎

1. 広報月間中の広報活動

9月30日 広報月間の前日に今期入会の2名を含め13名の会員が、小杉・大島・大門・新湊・警察署、下地区の3か所に分かれて、例年通り、ポスターの掲示依頼等を実施した。

10月中旬には新しい市庁舎が竣工し、窓口が一体化したので、来年は訪問件数が少なくなります。

2. 無料相談会 10月28日(金)実施

広報月間中、県下では一番遅い日に設定したのとは関係ないだろうが、相談者2組のみ。

例年は8～10組あるので、不可解なことでした。

通常月は「広報いみず」だけの告知で2組は

あるが、今回は電波・新聞・チラシを加えての宣伝で、この反応は不思議である。

今回の相談者の内1組は5月の相談会に来所された方です。

3. 支部の最近の動き

10月14日(金)一泊研修・懇親会

場所：かんぼの宿富山「行政相談員制度」

講師 勝山会員 9名の参加

(宿泊6名)

4. その他

来期、役員交代です。



砺波支部

支部長 西村 潔



無料相談会

「10月15日(土)」に行った無料相談会、(相談会場は昨年同様・砺波まなび交流館にて) 相談件数は4件でありました。

※遺産相続に関する相談が2件。

※成年後見(任意後見)・遺言書作成(公正証書)に関する相談が1件。

※離婚についての相談が1件。

相談対応相談員2名体制で、午前午後それぞれ受付を含め3名の皆さんにお願いしましたが、2件同時対応になると、相談員一人対応になる心配な場面もありましたが、相談対応は充分出来たと思います。

日帰り研修旅行

年中行事の1つにしてきた研修旅行ですが、日帰り「10月22日(土)」1日研修としましたが、当初は12~3名の参加予定でしたが最終的には9名の皆さんに参加いただきました。ありがとうございました。

福光行政センターを8:00に出発、福野行政センター・砺波駅南口・石動駅を廻り、いざ姫川温泉に向けて進行。石動駅を出て一時間半も過ぎたころ10:40分に玉翠園・谷村美術館に到着、美術館もさることながら、素晴らしい日本庭園でした。借景の山との一体感、その山を買収したと言うのだから。…

姫川温泉ホテル国富翠泉閣にて食事とお風呂を頂き、楽しい一日でした。

支部会員研修会

支部会員研修ですが、まだ研修内容が決まっておられません。講演を頂く方を探しています。

日時は平成29年1月25日(水)16:00~研修、17:00~懇親会。

集会場所は『桜ヶ池クアガーデン』(立野原1514番地)で行うことに決めております。

多くの支部会員の参加を、楽しい集まりにしましょう。



足立美術館を作庭の造園家 中根金作氏が手がけた玉翠園を訪ねる新潟の旅

10月22日(土)

城端行政センター (8:00) = 小矢部インター = 糸魚川インター ⇒ (10:30) 〈玉翠園・谷村美術館〉 (11:45) ⇒ (12:20) ホテル国富翠泉閣 [食事・お風呂] (15:00) = 糸魚川インター = 小矢部インター ⇒ (18:30) 城端行政センター



ホテル国富翠泉閣 025-557-2000(代)



玉翠園・谷村美術館



歩いて楽しむ日本庭園 **翡翠園**



眺めて楽しむ日本庭園 **玉翠園**



シタクロードの建物をイメージ **谷村美術館**

ヒスイ原石が庭園に

翡翠園 中根金作氏が手がけた庭園です。70以上のヒスイ原石を庭園に配置し、糸魚川の巨匠の力強さが感じられます。日本庭園です。

音を心で感ずる庭園

糸魚川の気色に溶け込んだ日本庭園。心と静め、眺める庭園。響きの色に、その音も感じることが出来ます。

光と影が織りなす美術館

彫刻 一体としての展示。自然光と照明が作り出した空間を呼び上げる作品は、天候や時刻によって違った表情を見ることが出来ます。

ひすい美術館

翡翠園には、糸魚川産ヒスイや世界各地のヒスイの彫刻作品を多数展示しています。ひすい美術館が併設されています。

造園家 中根金作
Kinsaku Nakane

1917年 静岡県静岡市生まれ
東京造園学校(現・東京造大)卒業
1938年 翡翠園作庭
1991年 玉翠園作庭
1994年 正木文雄(号 鶴岡)没
1965年 没
父金太郎(号 鶴岡)没、母 鶴岡氏に多くの庭園を存続

建築家 村野藤吾
Togo Murano

1891年 長野県上田生まれ
早稲田大学建築学科卒業
1967年 文部省文部官
1962年 谷村美術館設計・監理
1991年 没
中央建設院に所属、山崎商店
1968年 没
【著】『藤野藤吾』(藤野藤吾、藤野藤吾)

彫刻家 深田政廣
Seiko Sawada

1906年 静岡県浜松生まれ
作庭で彫刻家として、
高村藤太郎の弟子、由緒正統に彫刻
1970年 没
1980年 谷村美術館
1988年 没
【著】『藤野藤吾』(藤野藤吾、藤野藤吾)

10年の月日を経て

富山支部 茶 谷 昌 宏

入会から10年の月日経ちました。入会登録をしましたのが10年前でしたが、実際に業務に携わり始めた時期は、それから4年ほど経ってからだったので、実質的にはまだ6年くらいの実績です。

ですが、その6年ほどの間にたくさんの経験をさせてもらいました。

当初は、業務のイロハもほとんどわからず雲をつかむような心境で、とにかく業務関係の書籍などを読み、研修会などにも参加して不安を打ち消すことに終始していたような思い出があります。

その最初の3年間ほどは仕事も少なく、半人前の私にはそれでも業務を無事完了することがとてもなく困難な気がしてなりませんでした。

仕事が少ないことのストレスもありましたが、いざ依頼が来てみると依頼人の要望にちゃんと応

えられるのか?というまた別のストレスも重なり、毎日が不安との闘いの日々だったように感じます。

事実、いくつも依頼人の要望に満足に応えることができず、多くの方にご迷惑をお掛けしたこともあり自分はまだまだ足りない部分がたくさんあるのだと、その度に痛感しながら、それでも前を向いて一歩ずつ歩いてきました。

そして、それでも行政書士の1人として依頼人の要望にお役に立てて頂ければ、少しは社会に貢献できるはずだと、自分に言い聞かせながら今日までやってきたように思います。

まだまだ半人前ではありますが、諸先輩方の背中を追いかけながら日々の業務に精進するつもりです。今後ともご指導のほどよろしく願いいたします。



「クロヨン」(黒四ダム)の講演を聴いて

下新川支部 飯村芳雄

元会社のOB会で「文化講演会」を平成28年11月に開催しました。演題は「クロヨンが遺(のこ)したもの」-志の連鎖- 講師は、熊谷組の元社長の大田弘様(映画『黒部の太陽』で石原裕次郎が演じたのが、熊谷組岩岡組班長。その熊谷組の後の社長です)

大田様は、平成27年10月富山市で開催された「全国民生委員・児童委員大会」で特別講義され、3,800人の聴講があり、また、富山の未来を担う若い世代が学びあう北日本新聞社の「平成広徳塾」の講師も務められている経済界の重鎮です。

＝講演概要＝

1. “黒四(クロヨン)”プロジェクト

昭和31年7月、工事開始(今から60年前のことです)。昭和38年完成。

2. 破砕帯との遭遇と突破

破砕帯(長さ80m)との遭遇。7か月間にわたる苦闘の末、ついに破砕帯を突破。

3. 破砕帯突破に学ぶこと-二人のリーダーの存在-

熊谷組笹島班長の人の使い方について「怒鳴っても駄目、甘やかしても駄目、惚れさせることが大事だ」と。

4. 『黒部の太陽』-延べ1000万人の力とそれぞれのクロヨン-

最も凄いことは“志の連鎖”という「人」

日本には『籠に乗る人担ぐ人。そのまた、草鞋を作る人』という素晴らしい格言がある。

もう一度、何処かに置き去りにしてきた「お蔭様の精神」を取り戻す必要があるかと思う。

＝「健康年齢日本一 とやま」を目指して＝

日本の財産であり、富山県民の誇りである「クロヨン」さんは、毎日、美しい姿を披露しつつ、1年365日、休むことなく、250年(歳)以上、働き続けるという。

私たちも「クロヨン」さんを見習い、石井県政が提唱される「健康年齢日本一を目指して」の実現に向け、行政書士が積極的に協力し、頑張っていきたいものであります。(最近、富山県のイメージは決して良くない。悪いイメージ払しょくのためにも)

250歳の1/3、83.3歳(とりあえず、第一次目標として)まで健康で、「頼れる街の法律家」として、日々、新分野にも挑戦(私たちは「挑戦者たち」)し、頭を使い、体を動かし、歩き、健康年齢引き上げに貢献していきましょう。

「健康寿命」とは⇒健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

		平均寿命(順位)	健康寿命(順位)	差
全 国	男性	79.55歳	70.42歳	9.13歳
	女性	86.30歳	73.62歳	12.68歳
(参考) 富山県	男性	79.71歳(19位)	70.63歳(20位)	9.08歳
	女性	86.75歳(10位)	74.36歳(13位)	12.39歳

(出典) 「(参考) 富山県」平均22年都道府県別生命表(厚生労働省) / 健康寿命: 厚生労働科学研究費補助金

「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」

*順位は、47都道府県における富山県の順位

*差は、不健康な期間

ひとりごと

砺波支部 松下 淳子

わが家は高岡市下麻生にあり、この地に移り住んで二十年になる。

それまでは街中にあり、日当たり、風の通りが悪くおまけに壁一枚で隣家と接していた。都合よく売地があり、思い切って田んぼ中に新築した。

右も左も田んぼなれば田植えが始まるころには、夜はカエルの合唱に、昼は麦畑の雉の高きさけび声にと、自然の生物の生き方に身近に触れ、驚くばかりの毎日。

それから数年後、周りの地域を対象に区画整理事業が決まり、あれよあれよという間に家の周りが様変わりした。

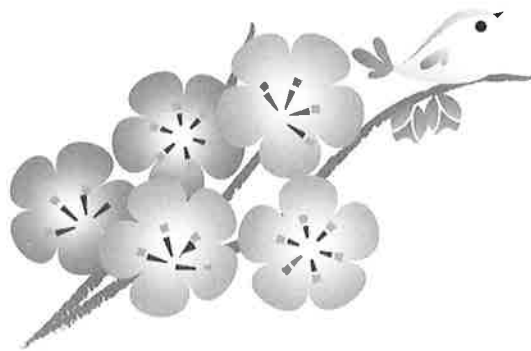
家の前には八メートルの道路ができ、上下水道が引かれ、おまけに家の裏には学校のグラウンド程の公園ができた、

分譲地には新たな住宅や、アパート、大型ショッピングセンターが建ち、生活には便利になったのだが…反面、田んぼは、すべて跡形もなく消え、カエルの鳴き声も聞こえなくなったのである。

春になると少し寂しい心地にもなる。

土地を求めた時は、この変化を、想像もしなかったのに。

“人生何処で何が起こるか解らないものだなー”と思う昨今です。



10年目をむかえて

富山支部 本 間 孝 子

開業して、早10年と言いますか、やっと10年と
いいますか、いろいろあったなあと言うのが実感
です。一つ一つの場面で先輩方に大変お世話にな
りました。兄弟が喧嘩している遺産分割協議の場
に同席したときは、前もって先輩からあらゆるケ
ースを想定して対処の仕方をご指導頂き厳しい協
議の場を乗りきりました。また、はじめて建設業
許可申請をしたときも経験豊かな先輩に電話で相
談にのって頂き、よくわからないまま何とか許可

が取れたこともありました。会務も先輩に教えて
頂き一つ一つ覚えて参りました。先輩諸兄や事務
局の方々、あらゆる方に支えられて今日があると
感謝でいっぱいです。

何年経っても受任するときはドキドキして慣れ
ることはありませんが、依頼者のための仕事を信
条に、次の10年をめざし、さらに学び、街の法律
家として信頼されるよう精進して参ります。



新入会員の紹介



富山支部
佐伯達也

ご挨拶 つい先日の、10月2日に入会させていただいた52歳の、若輩フレッシュマンです。27年の試験に合格し、涙を流し、そして今スタート地点に立ちました。

勉強好き、素直、プラス発想をモットーとし、初心を忘れず研鑽を怠らず「これほど親身になって依頼者のことを思ってくれる行政書士はいない」と言っていたような、価値ある行政書士を目指します。

どうか皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。



下新川支部
青山洋士

ご挨拶 9月に入会させていただきました。

先日、新人研修を受講して行政書士には多種多様な業務があり、日々勉強であることを改めて感じました。

また業務における責任も重大であり、身の引き締まる思いです。

初心を忘れることなく、いただいた依頼に対してしっかりと応えていきたいと思えます。

諸先輩方々のご指導ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。



高岡支部
本保茂和

ご挨拶 平成28年9月に行政書士会に入会致しました。先達の先生方が長年築かれた功績と信頼があつてこそ、私も行政書士の一人として社会に貢献できる機会をいただくことができ、感謝と重責に身が引き締まる思いです。

変化の激しい時勢の中で、日々勉強に励んで自らの専門分野を確立し、少しでも世の中のニーズに応えるべく研鑽に努めて参りますので、諸先輩方並びに事務局の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



下新川支部
吉田隆

ご挨拶 平成28年11月15日付で、行政書士として登録をさせていただきました、下新川支部の吉田隆と申します。

行政書士としても、人としてもまだまだ未熟でございますが、日々勉強を積み重ね、諸先輩方のご指導を仰ぎながら精進してまいりたいと考えております。よろしく願いいたします。

新入会員の紹介

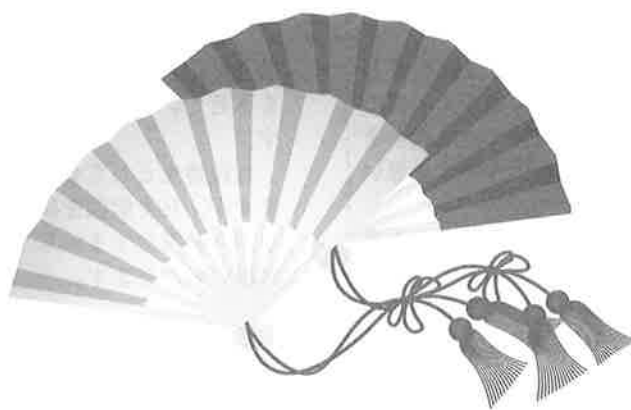


高岡支部

高木茂信

ご挨拶 この度、行政書士会に入会させていただきました高木茂信と申します。

諸先輩方のご指導の程、よろしくお願い申し上げます。



新入会員

(どうぞよろしく)

会員の異動

支部	No.	氏名	登録年月日 入会年月日	登録番号 会員番号	郵便番号	事務所の所在地	TEL	FAX	摘要 電子メールアドレス
富山	171	佐伯達也	28.10.2 28.10.2	16242132 995	931-8306	富山市米田すずかけ台3丁目6番52号	(076) 438-7892	(076) 438-7892	
下新川	45	青山洋士	28.9.15 28.9.15	16242041 994	937-0864	魚津市新角川2丁目5番9号	(0765) 22-0082	(0765) 22-4170	司・調
下新川	46	吉田隆	28.11.15 28.11.15	16242367 997	937-0864	魚津市新角川2丁目5番9号	(0765) 22-0082	(0765) 22-4170	司
高岡	91	本保茂和	28.9.15 28.9.15	16242040 993	935-0024	水見市窪615番地	(0766) 91-1700	(0766) 91-1400	社
高岡	92	高木茂信	28.11.15 28.11.15	16242366 996	933-0941	高岡市内免3丁目1番6号 TOKOビル103	(0766) 23-8889	(0766) 23-8577	税

事務所変更

(変更箇所のみ)

支部	No.	氏名	変更年月日	郵便番号	事務所の所在地	TEL	FAX	摘要 電子メールアドレス
中新川	22	江下紘充	平28.9.15			(050) 5848-3393		電話番号変更
高岡	71	水野浩志	平28.10.31	933-0847	高岡市千石町1-3 横田ビル2階B号室	(0766) 50-8781	(0766) 50-8782	所在地・電話・FAX番号変更
富山	143	城石泰夫	平28.11.15			(076) 411-4425	(050) 3737-2285	電話・FAX番号変更
砺波	10	藤原賢裕	平28.11.30		南砺市鍛冶735番地			地番号変更

退会者

ごくろうさまでした

支部	No.	氏名	廃業年月日
中新川	24	塚本 昂	平28. 9. 30
下新川	2	鍛治 義明	平28. 9. 30
高岡	40	坂中 純一郎	平28. 9. 30

ご逝去

つつしんでご冥福をお祈りいたします

支部	No.	氏名	死亡年月日
砺波	2	橋場 行二	平28. 11. 15



事務所訪問

青木行政書士事務所 青木哲郎先生

渉外広報部員 飯野道子



行政書士になったきっかけは？

行政書士になる前には、サラリーマンとして兵庫県にいました。平成4年に独立し建設業を営んでいましたが、阪神淡路大震災を機に、平成8年に行政書士になりました。兵庫県では、実務経験から建設業・会社設立を主業務にしていました。行政書士になって10年後、出身地富山に戻ることになり、現在は、射水市で遺産相続に関する業務を主に行っています。

行政書士は、その人なりの人生模様をみせていただける有難い、貴重な仕事だと思っています。始めたころにはそれほどでなかったパソコンがなくてはならないものになり、それに伴い高額だったソフトが今は無料になり時代の変化に驚くばかりです。

サラリーマン時代は、営業職でトップセールスマンでした。その時の経験が今も生きています。

- ・お客様を騙さない
- ・メリットもデメリットも話す
- ・親身になり信用してもらってこそ紹介での仕事ができる
- ・お金は後からついてくる
- ・いい仕事をしていたら人は増えていく

お客様の少しでも力になれるように頑張っています。

後輩の皆さんに一言お願いします。

行政書士は業務の幅が広いです。もし自分が若かったら外国人の入管の仕事をやりたかったという気持ちがあります。ぜひ、いろいろトライして下さい。行政書士は資格を取った後が大切です。勉強しないとイケません。

現在、射水支部長というお役目を頂き、新しく入ってきた方向けに、改めて建設業許可の研修に力を入れています。建設業は他の分野にも広がる、大切な業務と考えているからです。また、研修を通じていろいろな出会いもあります。支部としてまとまり、争わず高めあう場でありたいです。

追記

青木先生の事務所は凝っておられる陶芸などが多く飾られ、とても素敵な事務所でした。

青木先生ありがとうございました。



県政連だより

富山県行政書士政治連盟 会長 長 澤 邦 男



平成29年の新春を迎えるに当たり、会員の皆様のご健勝を心からお慶び申し上げます。

1. 平成28年に実施された国政・地方選挙結果について

① 第24回参議院議員通常選挙結果

6月22日に第24回参議院議員選挙が告示され、7月10日に投開票されました。本連盟の顧問であり自民党行政書士制度推進議員連盟に加盟いただいている野上浩太郎（選挙区）氏が再選されました。野上議員は3期目となり、現在内閣官房副長官に就任し安倍総理大臣の側近の一人として、内閣の中樞を担う立場で活躍されています。今後も行政書士制度の推進・関連法の改正等にご理解とご協力をお願いする予定です。

② 富山県知事選挙結果

10月6日告示、23日投開票された富山県知事選挙において、県政連として推薦した石井隆一氏が再選されました。県への許認可申請業務の円滑な運用と職域の拡充のためにも、今後も石井県知事に県への要望をお願いする予定です。

③ 富山市議会議員補欠選挙結果

(11月6日投開票)

本会及び本連盟の会員であります大島満会員が、見事トップ当選されました。政務活動費問題で揺れている市議会において、今後正常化に向け益々の活躍を期待しています。又、本年4月16日の富山市議会議員本選挙に向けての奮闘と再選を期待致します。

④ 南砺市議会議員選挙結果(11月13日投開票)

本会及び本連盟の会員であります長井久美子会員が、見事3期目の再選を果たされまし

た。今後、議会において要職を歴任されることを期待します。(平成28年11月29日、副議長に就任)

2. 平成29年以降の日行連・日政連の最重要項目(日行連理事会、日政連幹事会承認：重点要望項目は5項目、その内次の2項目が重要項目です。)について

【最重要項目】

- ① 聴聞又は弁明の機会付与に係る手続代理規定における弁護士法第72条の制限について、特定行政書士は除外していただきたい。
- ② 行政書士法人の設立要件となっている二人以上の社員数を一人でも可としていただきたい。

【その他の重点要望項目】

- ③ 行政書士法第1条の目的規定に「国民の権利の擁護を図ること」を加えていただきたい。
- ④ 行政書士法第18条(日行連の目的)及び第15条(行政書士会の目的)にある「指導及び連絡」に「監督」を加えていただきたい。
- ⑤ 行政書士にADR代理権を付与していただきたい。

3. 政党別行政書士制度推進議員連盟(懇話会)の加入率について

自由民主党(衆、250名)	85.9%
(参、70名)	59.8%
公明党(衆、33名)	94.2%
(参、24名)	96.0%
民進党(衆、61名)	63.5423%
(参、23名)	46.93%

加盟議員総数：461人(衆議院議員定数476人、参議院議員定数242人)

4. 顧問県議会議員との懇談会について

国政選挙、県議会の事情等で延び延びになっていました顧問県議会議員との懇談会が、本年2月8日に開催されることとなりました。

県に係る許認可申請に関する質問事項・要望事項等について、顧問県議会議員を介して県当局から回答を受ける予定です。質問等のある会員は、所属支部長を通して質問書を提出して下さい。

5. 本連盟の顧問であり自民党行政書士制度推進議員連盟に加盟いただいている衆議院議員橘慶

一郎氏（当3回）が復興副大臣に就任されました。東日本大震災の復興事業に尽力されますことをご期待いたします。

6. 自民党行政書士制度推進議員連盟会長（日政連顧問）で衆議院議員（当15回）野田毅先生を日政連幹事会の席にお迎えして、「平成29年に向けての日本の諸課題」の題目で研修講演会を開催しました。今後の日米関係、社会保障制度、行政書士の社会貢献活動等についての講義を拝聴致しました。



日政連幹事会

活動状況のご報告

コスモスとやま 支部長 澤田 智



1. 支部定時総会

平成28年9月23日(金)、富山県行政書士会会議室において、コスモス富山県支部(コスモスとやま)の第6回定時総会を開催いたしました。

事業報告の中では、各会員の地道な活動により、コスモスの知名度が徐々に向上するとともに、会員の後見等受任件数が順調に増加していることなどが報告されました。また、成年後見制度利用促進関連法への適切な対応及び、出前講座などの広報活動の推進等を盛り込んだ事業計画等が承認され、全会員が一丸となって成年後見制度のさらなる普及に取り組んでいくことを確認しました。

2. 定時社員総会

平成28年10月26日(水)、東京の虎ノ門タワーズオフィスにおいて、コスモス本部の第6回定時社員総会及び支部長会が開催され、当支部からは支部長の澤田が出席しました。

総会では、広報、研修、業務管理、コンプライアンスなどに関する80件以上の質問が提出され、熱のこもった質疑応答を経て、全議案が承認可決されました。

3. 入会前研修

平成28年11月2日(水)から12月7日(水)の間、富山県行政書士会会議室において、6回(考査を含む)に分けて入会前研修を実施したところ、8名の方が受講されました。

4. 講師・相談員の派遣

(1) 平成28年10月3日(月)と4日(火)、富山県行政書士と同会富山支部共催の無料相談会(場所:富山県行政書士会会議室)に、森田副支部長及び澤田が相談員として参加しました。

(2) 平成28年10月25日(火)、富山県行政書士会主催の新入会員研修に、三由業務管理部長が講師として参加し、成年後見制度の概要及びコスモスの組織と活動等について説明を行いました。

(3) 富山市社会福祉協議会(市総合社会福祉センター内)において、毎月第2木曜日13時~15時30分に開催されている「専門家による成年後見無料相談」に、継続的に相談員を派遣してきました。

5. 各種セミナー等への参加

(1) 平成28年11月17日(木)、18日(金)

専門多職種連携とソーシャルワーク実践研修(主催:富山県社会福祉協議会)に、森田副支部長が参加しました。

(2) 平成28年11月29日(火)

成年後見活用実務セミナー(主催:富山県社会福祉士会 権利擁護センターぱあと・富山)に、三由業務管理部長が参加しました。

以上



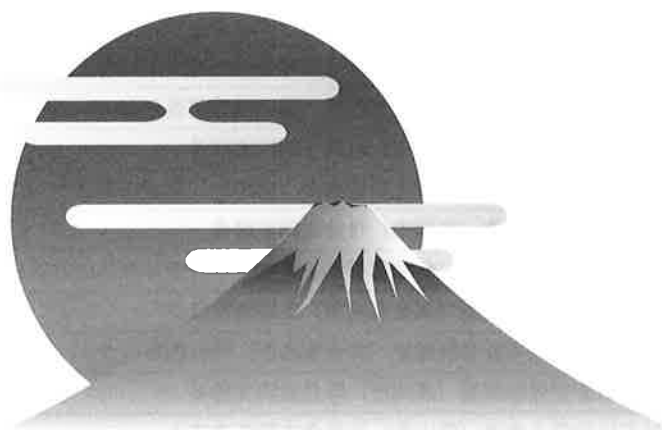
事 - 務 - 局 - だ - よ - り

◇平成28年

月	日	曜	行 事	出席人数	
8	6	土	第2回中地協理事会（本会事務所）大塚会長ほか	3	
	9	火	富山県総合防災訓練第3回打合せ（富山市）大島総務部長	1	
	18	木	申請取次行政書士管理委員会責任者会議（名古屋市）大島委員長	1	
	20	土	第1回特定行政書士法定研修（富山市）大島講義責任者ほか	2	
	22	月	組織調査特別委員会（本会事務所）高野委員長ほか	10	
	23	火	第3回申請取次行政書士管理委員会（本会事務所）大島委員長ほか	4	
	25	木	新入会員登録調査（富山市）村田富山支部長	1	
			新入会員登録調査（高岡市）寺井高岡支部長	1	
			第2回新入会員事務所調査（富山市）大島総務部長	1	
			第2回新入会員事務所調査（黒部市・入善町）三由総務部副部長	1	
	27	土	第2回特定行政書士法定研修（富山市）大島講義責任者ほか	2	
	30	火	第2回特定行政書士法定研修予備日（富山市）大島講義責任者	1	
			新入会員登録調査（魚津市）岩場下新川支部長	1	
31	水	富山県空き家対策セミナー（富山市）大島総務部長ほか	2		
9	1	木	支部長・監察部・渉外広報部合同会議（県民会館）大塚会長ほか	21	
	5	月	第2回新入会員事務所調査（富山市）三由総務部副部長	1	
	17	土	第3回特定行政書士法定研修（富山市）大島講義責任者ほか	2	
	21	水	行政書士試験会場下見（富山大学）大塚会長・村田試験場責任者ほか	3	
第3回特定行政書士法定研修予備日（本会事務所）大岩講義副責任者			1		
			県各課・報道機関各社訪問（富山市）大塚会長ほか	6	
10	1	土	第4回特定行政書士法定研修（富山市）大島講義責任者ほか	2	
	3	月	広報月間無料相談会（本会事務所）伊井渉外広報部長ほか	5	
	4	火	広報月間無料相談会（本会事務所）大島総務部長ほか	5	
	5	水	第4回特定行政書士法定研修予備日（富山市）大島講義責任者	2	
	6	木	第4回申請取次行政書士管理委員会（本会事務所）大島委員長ほか	3	
			平成28年度富山県多文化共生推進連絡会議（富山市）吉田国際部副部長	1	
	11	火	経理部会（本会事務所）大塚会長、澤田経理部長ほか	5	
				新入会員登録調査（魚津市）岩場下新川支部長	1
	12・13	水・木	日行連と中地協各单位との連絡会（富山市）大塚会長ほか	10	
	13	木	新入会員登録調査（高岡市）寺井高岡支部長	1	
	14	金	広報月間無料相談会（総曲輪グランドプラザ）伊井渉外広報部長ほか	20	
	19	水	新規事業特別委員会（本会事務所）大塚会長ほか	6	
	20	木	平成28年度上半期会計監査（本会事務所）河村監事ほか	6	
			事務所変更登録調査（高岡市）寺井高岡支部長	1	
	23	日	特定行政書士考査（富山市）大島考査責任者ほか	2	
	25	火	平成28年度新入会員研修（県民会館706号室）大塚会長ほか	29	
	27	木	渉外広報部会（本会事務所）伊井渉外広報部長ほか	9	
31	月	行政書士試験監督員会議（県民会館）村田試験場責任者ほか	25		
11	2	水	組織調査特別委員会（本会事務所）高野委員長ほか	8	
	4	金	法規部会（本会事務所）新鞍法規部長ほか	7	
	11	金	名古屋入国管理局管轄県館員を対象とした研修会（名古屋市）太田国際部員	1	
	13	日	行政書士試験（富山市）大塚会長・村田試験場責任者ほか	25	

お知らせ

月	日	曜	行 事	出席人数
11	14	月	富山大学工学部平成29年度行政書士試験会場予約（富山市）大塚会長ほか	3
			総務部会（本会事務所）大島総務部長ほか	8
			第5回申請取次行政書士管理委員会（本会事務所）村田副会長ほか	4
	25・26	金・土	一泊研修会（民宿 磯波風）大塚会長ほか	54
	29	火	渉外広報部会（本会事務所）伊井渉外広報部長ほか	8
12	2	金	著作権相談員養成研修（富山県総合情報センター）奥村業務指導部長ほか	25
	5	月	中部運輸局自動車技術安全管理課との意見交換会（名古屋市）奥村業務指導部長	1
	6・7	火・水	全国OSS担当者会議の開催（名古屋市）奥村業務指導部長	1
	8・9	木・金	日行連法規監察担当者会議（東京都）新鞍法規部長・寺井監察部長	2
	9	金	著作権相談員養成研修（富山県総合情報センター）奥村業務指導部長ほか	27
	12	月	国際部会（本会事務所）大塚会長ほか	7
	14	水	新規事業特別委員会（本会事務所）大塚会長ほか	7
	15	木	監察部会（本会事務所）寺井監察部長ほか	10
	16	金	理事会（本会事務所）大塚会長ほか	22
	19	月	渉外広報部会（本会事務所）伊井渉外広報部長ほか	9
	21	水	第6回申請取次行政書士管理委員会（本会事務所）村田副会長ほか	3



平成 28 年 12 月 7 日

会員の皆様

OSS 対象手続の拡大に係る対応について

日本行政書士会連合会
会長 遠田 和夫

平成 29 年度からの自動車保有関係手続のワンストップサービス (OSS) 対象手続の拡大に伴い、「IT 利活用の裾野拡大のための規制制度改革集中アクションプラン」(平成 25 年 12 月 20 日 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部決定)により、「行政書士法施行規則第 20 条の改正の必要性について検討し、必要な措置を講ずる」とされ、以降順次、国土交通省、総務省等関係省庁間で検討が進められてきました。

本会は、これに対して反対を表明し、本件を担当する本会道路運送車両法及び行政書士法施行規則改正反対特別委員会(以下「OSS 特別委員会」といいます。)を中心に対応してまいりました。

既に平成 27 年 11 月理事会においてお示しさせていただきましたとおり、当時、中間登録を含むすべての OSS 手続について、自動車関連 5 団体を行政書士法の適用除外とするよう国土交通省から求められておりましたが、今般、OSS 特別委員会を中心とした活動により、中間登録への参入は阻止することができました。

しかし、この過程において、継続検査(いわゆる「車検」)の申請手続については、関係省庁間において「定型かつ容易な手続」と位置付けられ、OSS の適用拡大の実施が迫る中、既に新車新規登録において適用除外となっている一般社団法人日本自動車販売協会連合会とともに、道路運送車両法第 95 条に規定される自動車整備振興会の上部団体である一般社団法人日本自動車整備振興会連合会が、この手続に関し「相当な経験又は能力を有する者」であるとして、行政書士法の適用除外とするよう、本会に組織としての理解を求められたところでした。

本会では、平成 25 年度定時総会決議に基づき反対の姿勢で対応した結果として、国土交通省から提示があった当初の提案については、行政書士の業務にとって最小限の影響に止めたこと、また、これ以上の反対活動は国との信頼関係に大きな溝をつくることにもなりかねないと判断し、OSS 手続について、国土交通省が行政書士の理解を得たいとしている『「継続検査」についてのみ、これまでも実務に携わってきた、「(一社)日本自動車販売協会連合会及び(一社)日本自動車整備振興会連合会」を行政書士法の適用除外とすること』につい

お知らせ

て、平成 28 年 11 月 15 日の理事会に議案を緊急追加して上程し、可決承認されました。

もつとも、この理事会での議決は、自動車関係業務に携わる会員の皆様が OSS 申請をより円滑に行うことができ、国の電子政府推進政策の推進に寄与し、ひいては依頼者たる国民の皆様のご利便に資するべく、**行政書士にとっての環境が整うことが前提**と考えております。

これに対し、国土交通省は、本会がかねてより「OSS 利用が促進されるための行政書士制度利活用に関する要望書」をもって国土交通省に求めていた要望事項について、特に「封印制度の見直し」及び「行政書士法施行規則第 20 条の遵守徹底」等について、さらに踏み込んだ具体的な対応を図ることとされています。

この理事会での議決を踏まえ、今後、関係機関と連携し、早急に国土交通省と協議を進めます。また、必要に応じて日本行政書士政治連盟と連携を密にして、各党行政書士制度推進議員連盟のご協力を賜りながら、対応を図ってまいります。

今般の決断は、総会決議に基づき反対の姿勢を守りつつ、行政書士制度の維持発展に向けて、現時点でなし得る可能な限りの選択をしたと考えています。

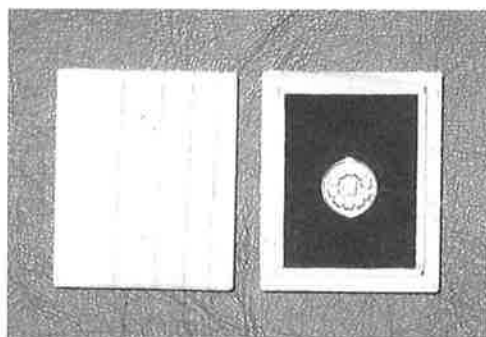
さらに、OSS 利用促進のための環境整備という大きな案件が残っていますので、引き続き全力で対処してまいります。

以 上

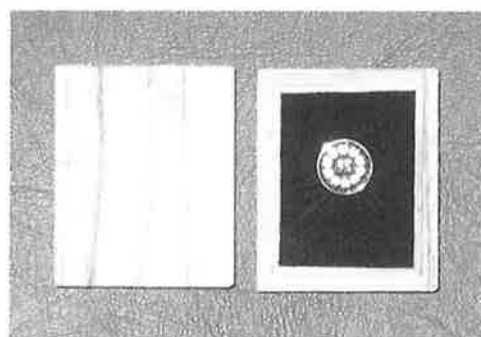
行政書士徽章並びに行政書士補助者徽章の 取扱いについて(お知らせ)

本会では、行政書士徽章並びに行政書士補助者徽章を取扱っています。
ご入用の方は、事務局までお申し付けください。

行政書士徽章 2,600円／1個
行政書士補助者徽章 1,100円／1個



行政書士徽章
(直径約 15mm 金色)



行政書士補助者徽章
(直径約 14mm 銀色)

会費の納入について(お願い)

会費の納入につきましては、常々深いご理解とご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。平成28年度会費未納の方は至急納入下さるようお願い申し上げます。

平成29年度上半期の会費は4月に納入をお願い致します。尚、自動引落制度に加入されている方は、5月2日に引き落としさせていただきますのであらかじめ預金残高のご確認をお願いいたします。

注) 平成29年度上半期本会会費は33,000円です。

会費自動引落制度の加入のお願い

まことに恐縮ですが、まだ加入されておられない方は、ご加入の申込をしていただきますようお願い申し上げます。

事務局へお電話をいただければ、申込書をお送り致します。

TEL 076-431-1526

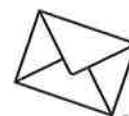
平成29年度定時総会開催日のお知らせ

平成29年度定時総会については、下記のとおり開催を予定しておりますので、予めお知らせします。

開催日 平成29年 5月19日(金)
開催場所 ホテルグランテラス富山
富山市桜橋通り 2-28



メールアドレス登録のお願い



本会では、迅速な連絡と事務効率の向上のためメールによる連絡を推進しています。

ご登録されていない会員の方は、以下のアドレスに、支部名、氏名をご記入の上「メールによる連絡可」としてメールを送信していただきますようお願いいたします。

Mail : gytmaebf@image.ocn.ne.jp

平成29年用

年齢早見表

西暦2017年

年号	西暦	年齢	年号	西暦	年齢	年号	西暦	年齢
明治 4	1911	106	昭和 2	1947	70	昭和 5	1983	34
大正 元	1912	105	2	1948	69	5	1984	33
2	1913	104	2	1949	68	6	1985	32
3	1914	103	2	1950	67	6	1986	31
4	1915	102	2	1951	66	6	1987	30
5	1916	101	2	1952	65	6	1988	29
6	1917	100	2	1953	64	平成 元	1989	28
7	1918	99	2	1954	63	2	1990	27
8	1919	98	2	1955	62	3	1991	26
9	1920	97	2	1956	61	4	1992	25
10	1921	96	2	1957	60	5	1993	24
11	1922	95	2	1958	59	6	1994	23
12	1923	94	2	1959	58	7	1995	22
13	1924	93	2	1960	57	8	1996	21
14	1925	92	2	1961	56	9	1997	20
昭和 元	1926	91	2	1962	55	10	1998	19
2	1927	90	2	1963	54	11	1999	18
3	1928	89	2	1964	53	12	2000	17
4	1929	88	2	1965	52	13	2001	16
5	1930	87	2	1966	51	14	2002	15
6	1931	86	2	1967	50	15	2003	14
7	1932	85	2	1968	49	16	2004	13
8	1933	84	2	1969	48	17	2005	12
9	1934	83	2	1970	47	18	2006	11
10	1935	82	2	1971	46	19	2007	10
11	1936	81	2	1972	45	20	2008	9
12	1937	80	2	1973	44	21	2009	8
13	1938	79	2	1974	43	22	2010	7
14	1939	78	2	1975	42	23	2011	6
15	1940	77	2	1976	41	24	2012	5
16	1941	76	2	1977	40	25	2013	4
17	1942	75	2	1978	39	26	2014	3
18	1943	74	2	1979	38	27	2015	2
19	1944	73	2	1980	37	28	2016	1
20	1945	72	2	1981	36	29	2017	0
21	1946	71	2	1982	35			

年齢は誕生日以降の満年齢です。誕生日以前の年齢は「1」を引いてください。

各年号の最終年月日 昭和64年1月7日
大正15年12月25日
明治45年7月30日

富山県行政書士会

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 原 稿 募 集 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

会報「行政とやま」第79号（平成29年8月）掲載の原稿につき、会員の皆様の積極的なご投稿をお待ち致しております。

1. 投稿内容

- ①行政書士会に対する意見、要望
- ②時事問題に関する意見
- ③事務上の参考資料
- ④文芸作品（俳句、短歌、川柳等）
- ⑤紀行文
- ⑥随筆、随想
- ⑦私の業務日誌等

2. 投稿字数

原稿用紙又はFAX・メールで、400字以内

3. 投稿期日

随時

4. 投稿先

富山県行政書士会事務局

※掲載については、編集担当者による、内容の一部添削、訂正可否を一任願います。

編 集 後 記

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様のますますのご健勝、ご活躍を心よりお祈りいたします。

昨年は、オリンピック・パラリンピックで富山県の女性が初めてメダルを取り、喜びにわきました（やっぱり米騒動の地元、女性が強い）。一方では政務活動費不正問題で全国ニュースになり、何かと話題の多い富山の一年でした。今年は吉報の多い年になりますように。

さて「行政とやま」の編集にあたってまず問題になるのは、表紙をどうするかです。会員の皆様で、こんな写真がいいよとか、こんな風にしたらどうか、よいお知恵があればぜひご連絡を下さい。また、内容についても斬新な企画のご提案をお待ちしております。

渉外広報部員一同、本年も知恵を絞り一所懸命頑張ってまいりますので宜しくお願い致します。 (H)

《表紙の写真》

雪の大谷

世界でも有数の豪雪地帯である立山室堂平（標高2,450メートル）。中でも室堂付近にある「大谷」は特に積雪も多く、深さが20メートルを超えることもあります。

この「大谷」を通る道路に積もった雪を除雪してできる巨大な壁は、約500メートルの区間で続き、この区間のことを「雪の大谷」と呼びます。

4月から5月までは歩行者用通路が開放され、20メートルに迫る巨大な「雪の壁」を間近に見ようと毎年多くの観光客が訪れる人気スポットとなっています。

会報 行政とやま 第78号

発行所 富山県行政書士会
富山市丸の内1丁目8番15
余川ビル2F
(076) 431-1526

発行人 会長 大塚 謙 二
編集 渉外広報部

発行年月日 平成29年1月1日

印刷 北日本印刷株式会社



行政書士倫理綱領

- 行政書士は、国民と行政とのきずなとして、国民の生活向上と社会の繁栄進歩に貢献することを使命とする。
- 一、行政書士は、使命に徹し、名誉を守り、国民の信頼に応える。
 - 二、行政書士は、国民の権利を擁護するとともに義務の履行に寄与する。
 - 三、行政書士は、法令会則を守り、業務に精通し、公正誠実に職務を行う。
 - 四、行政書士は、人格を磨き、良識と教養の陶冶を心がける。
 - 五、行政書士は、相互の融和をはかり、信義に反してはならない。

日本行政書士会連合会




あけまして
おめでとう
ございます



富山県行政書士会
会長 大塚 謙 二
役員 一同

会報 行政とやま

 富山県行政書士会